

20日まで 南部炭染展

町家ギヤラ
リーいまい

南部木炭を染料に用いた涼しげな「南部炭染展」が二十日まで、上越市大町五の町家ギヤラリーいまいで開かれている。

日本一の炭の産地といわれる岩手県の木炭を原料とする炭液で染め上げ、一つとして同じものがない。今井久美子さん

入は自治総合センターの助成事業に採択され、新



同じく新調したたて踊る住民ら

いっしょにアボカド



涼しげな炭染めの数々

が東京都国立市でギヤラリー展を開いた際に、メーカーのオーナーに会い紹介を受けた。伸縮性があり、着やすい素材が特徴。Tシャツ

調なった。

この日は、あいにくの雨に見舞われ、テントの中でのお披露目となったが、「触れ太鼓」が鳴ると、会場の雰囲気は最高潮に。続いて太鼓のはやしと古老の歌声に合わせ、法被姿の男女が輪を

ツ、ストール、洋服、小物、日傘など十二種類、六十四品を展示、販売している。北信越地方で唯一の展示という。

同所は旧今井染物屋の隣にあるギヤラリー。旧染物屋での染物展とあり、訪れた人は昔ながらの町屋造りの中で、炭染めの模様を楽しんでいた。

時間は午前十一時から午後五時まで。

代表的な栄養公

か舎プギん共ル身(にてインルシ三が